

## 第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	高齢者家族介護支援事業
-----	-------------

会計区分	介護保険特別会計	実施主体	市
根拠法令等	介護保険法等		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	●実施(補助)期間自 継続 ～ 至

担当部	福祉保健部	担当課	高齢社会課
担当係	高齢者福祉係	内線	4231 課 No. 35010
関係課			

総合計画			
基本計画	章名	第2章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり	
	節名	第2節 安心でいきいきとした暮らしづくり	
	細節名	第5 高齢者・障害者支援施策の充実	
	施策名	④総合的な介護予防システムの確立・運用	該当ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン			
事業区分	新規	継続	● 施策No. 22-05-04

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度 事業内容	平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	備考	注意事項
<p>高齢者を在宅で介護している家族の身体的・精神的・経済的負担を軽減することにより、高齢者及びその家族が、安心して地域で生活を送ることができるように支援する。</p>	<p>家族介護教室、認知症サポーター養成講座の開催(報償費、需用費) 認知症高齢者家族やすらぎ支援員の養成及び派遣委託、徘徊高齢者位置検索システムの利用助成(委託料) 介護用品購入費の助成、慰労金の支給(扶助費)</p>	<p>家族介護教室、認知症サポーター養成講座の開催(報償費、需用費) 認知症高齢者家族やすらぎ支援員の養成及び派遣委託、徘徊高齢者位置検索システムの利用助成(委託料) 介護用品購入費の助成、慰労金の支給(扶助費)</p>	<p>家族介護教室の開催(報償費、需用費) 認知症高齢者家族やすらぎ支援員の養成及び派遣委託、徘徊高齢者位置検索システムの利用助成(委託料) 介護用品購入費の助成、慰労金の支給(扶助費) 認知症サポーター養成講座の開催(報償費、需用費)</p>	<p>家族介護教室の開催(報償費、需用費) 認知症高齢者家族やすらぎ支援員の養成及び派遣委託、徘徊高齢者位置検索システムの利用助成(委託料) 介護用品購入費の助成、慰労金の支給(扶助費) 認知症サポーター養成講座の開催(報償費、需用費)</p>		<p>(注1) 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>
事業の概要						
①認知症高齢者家族やすらぎ支援事業 家族に代わり、見守りを行ったり話し相手になる支援員を派遣する。						
②家族介護教室 介護方法、介護者の健康づくり等に関する知識や技術を習得する教室を開催する。						
事業の対象者(交付先)	要介護高齢者や認知症高齢者を介護している家族等					
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19～H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	12	14	16	14	56	
財源内訳(インット)	一般財源	3	3	3	3	12
	国庫支出金	4	5	6	5	20
	県支出金	2	3	3	3	11
	起債( )					
	その他(保険料、手数料)	3	3	4	3	13